



やっぱ展望は早朝に限る！ 薬師岳(飛越新道經由薬師峠幕営) (無雪期ピークハント/縦走/剣・立山)

by



gekiyabu

日程：

2012年08月25日 ~ 2012年08月26日

メンバー：

gekiyabu

天候：

初日：快晴のちガス、一時雨

2日目：快晴のちガス、下山後雨

地図：



WEB SERVICES BY YAHOO! JAPAN

標高グラフ：

コースタイム：

8/25 5:53 飛越トンネル -- 6:07 稜線 -- 7:33 神岡新道分岐 -- 8:23 寺地山 -- 9:03 避難小屋 9:25 -- 10:46 縦走路 -- 10:54 北ノ俣岳 11:26 -- 12:25 太郎山 12:29 -- 12:37 太郎平小屋 -- 12:52 薬師峠(幕営)

8/26 4:03 薬師峠 -- 4:58 薬師岳山荘 -- 5:32 薬師岳 6:30 -- 6:57 薬師岳山荘 -- 7:27 薬師峠 8:21 -- 8:38 太郎平小屋 -- 8:49 太郎山 -- 10:10 北ノ俣岳 10:44 -- 11:31 避難小屋分岐 -- 12:04 寺地山 -- 12:40 神岡新道分岐 -- 13:46 飛越ト

ンネル

コース状況/その他周辺情報：

- ・ 登山口に登山ポストあり
- ・ 登山口に仮設トイレあり。でも水場なし
- ・ 登山口～寺地山まで湿っぽく、雨の翌日は泥だらけになりそう
- ・ 北ノ俣避難小屋は水場あり。収容人数は10人程度
- ・ 避難小屋より上部は森林限界
- ・ 避難小屋～北ノ俣岳間は木道より上部では道がやや荒れている。笹が足に触れる箇所もあり朝露が付いた時間帯はロングスパッツがあるとよい
- ・ 北ノ俣岳～薬師岳間の登山道は立派
- ・ 薬師峠のテント場は水場、トイレあり。¥500/人
- ・ 太郎平小屋や薬師峠を暗い時間に出発して薬師岳を目指す場合、石ゴロゴロの谷を登るときにルート分かりにくい。目印をよく確認して進むこと。明る時間帯なら問題なし
- ・ 薬師岳山頂は大展望。この日は中央アルプス、富士山、南アルプスの甲斐駒、鳳凰三山観音ヶ岳も見えた

 **写真：**



登山口



登山口の駐車場



ジグザグに登る。刈り払い
は完璧



県境稜線に乗る



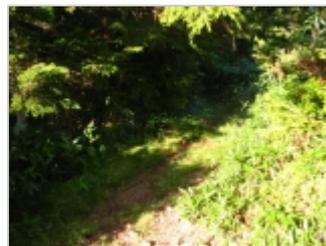
送電線下を通過



登山道は湿った区間が多い



神岡新道分岐。草刈りして
いない旨の注意書きあり



神岡新道



時々草原(湿原)あり



鏡池。池というより小さな
池塘



寺地山山頂。三角点ではな
く最高地点。樹林で展望な
し



寺地山東側からの展望



ようやく薬師岳が見えた。
剣岳も。



登山道のお化け水芭蕉。か
なり多い



寺地山を振り返る



避難小屋分岐



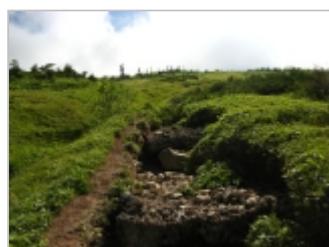
避難小屋。目の前にホース
で引いた水場あり



避難小屋分岐より森林限界
の広大な草原の斜面を登る



このみ池塘群あり



木道終点より上部はオーバ
ーユースにより谷化した登
山道の横に自然発生した登
山道



ハイマツが出てくると谷は
無くなる



ガスに突入



2590m峰のケルン



縦走路に出た



北ノ俣岳目指す



北ノ俣岳山頂



北ノ俣岳から見た赤牛岳～
水晶岳付近。雲に隠れている



太郎平小屋方面に向かう



荒れた旧登山道横に木道が
新設されている



太郎山を見下ろす



登り返し



太郎山山頂への分岐



たぶん太郎山最高点。三角
点はこの先の僅かに下った
場所



奥のケルンが太郎山三角点



太郎山三角点に行ったら雷鳥親子がたむろ。子供は少なくとも4羽、たぶん5羽いた



砂浴びしていた母親はやがてケルンのでっぺんに陣取った



太郎平小屋へ下る



太郎平小屋



テント場目指して進む



薬師峠のテント場



薬師峠テント場の水場。昔は沢水のため生水は避けるよう警告があったのだが



薬師峠テント場のトイレ



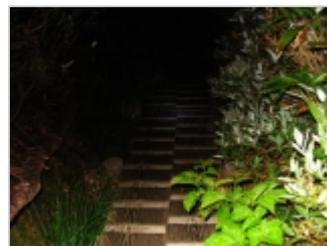
テント場全景。夕方での程度だから少ないと思う



4時に出発



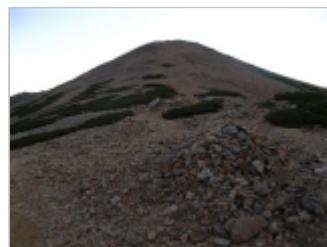
枯れ沢は目印を便りに進む



観音平で枯れ沢から木道に出る



2895m峰へ登る



薬師岳山荘

点々と登山者が見える



2895m峰から見た薬師岳



2895m峰から見た展望



薬師岳山頂目指す



カールを見下ろす



間もなく山頂



人が多い



薬師岳山頂



薬師岳の影



薬師岳から見た北薬師岳、立山、後立山



薬師岳から見た東～南の展望



薬師岳から見た北ノ俣岳



薬師岳から見た槍穂



薬師岳から見た後立山



薬師岳から見た乗鞍岳、木曾御嶽



薬師岳から見た富士山、南アルプス



2895m峰のケルンと崩壊寸前の避難小屋



薬師岳山荘へ下る



振り返る



薬師岳山荘再び



大パーティーが上がっていく



薬師平



ここから涸れ谷に突入



石がゴロゴロして歩きにくい



テント場到着



太郎平小屋へ登る



黒部方面



小屋へ向けてなだらから尾根を行く



薬師岳を振り返る



太郎山への登り



薬師岳と折立へ続く尾根



太郎山三角点



太郎山から見た北ノ俣岳



高原上の広い尾根を南下



振り返る



緩やかに下る



旧登山道はガレた谷



振り返る



2576m峰の探訪



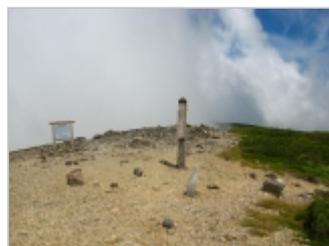
2576m峰から見た北ノ俣岳



広い斜面を登る



北ノ俣岳はもうすぐ



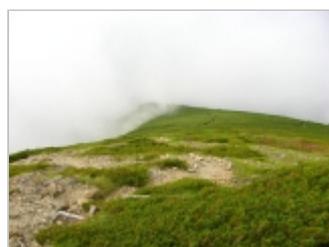
北ノ俣岳山頂



北ノ俣岳から見た赤牛岳～
水晶岳。今日は見えた



北ノ俣岳から神岡新道を下
る



ガスって下界が見えない



ガスの層を抜けた



木道と池塘



避難小屋分岐



樹林の間隙から駐車場が見えた



登山口到着



飛越トンネル入口

感想／記録：(by gekiyabu)

- ・黒部五郎岳に登るか薬師岳に登るか決めずに出発。どちらも過去に登ったことがあるが、どちらも真昼間の通過でガスって展望が無かったため、1泊で山頂に早朝に立つ計画とした。
- ・どちらも登れる飛越トンネルを起点とした。車は7,8台で駐車場はガラガラ。ちなみに薬師岳に登るならもっと距離が近い折立起点が圧倒的に多い
- ・登山道は立派だが、寺地山までは湿ってぬかるんだ場所が多く水芭蕉が多数見られた。雨が多い時期は泥沼だろう
- ・神岡新道との合流には「神岡新道は草刈りしてない」との注意書きが。今の時代は飛越新道が主流の模様
- ・寺地山は樹林で展望なし。少し東に下ると展望が開ける
- ・樹林の尾根を緩やかに下り、登り返して森林限界を超えると避難小屋分岐
- ・避難小屋は目の前にホースで引いた水場あり
- ・避難小屋分岐より北ノ俣岳まで森林限界が続く。下部は草原、上部はハイマツ
- ・池塘付近まで木道が続くが、木道終了後はオーバーユースにより溝と化した旧登山道のすぐ脇に自然発生的にできた踏跡を歩く。ここも木道整備が望まれる。ハイマツに変わると溝は消える
- ・2640m峰を越えると縦走路に合流
- ・北ノ俣岳山頂は南側に登る。広い山頂だが既にガスが上がって展望悪かった
- ・北ノ俣岳～太郎山間もオーバーユースにより溝と化した旧登山道あり。でもこっちは木道が整備されている
- ・縦走路は僅かに太郎山山頂を逸れているが、山頂まで登山道あり。山頂にて雷鳥に遭遇・太郎平小屋はベンチで休憩する登山者でいっぱい
- ・2350m峰を越えて観音峠のテント場へ。意外にテントは少なかった。テント場には

トイレ、水場あり。管理棟でビール等の販売もある

- ・午後3時前後に30分ほどにわか雨があったが雷は鳴らなかった
- ・翌朝4時に薬師岳向けて出発
- ・最初は涸れ沢を登るが、枝沢を登ったりルートで無い枝沢が分岐するので目印に注意。明るい時間帯なら迷うことはないが真っ暗な時間は要注意
- ・観音平で涸れ谷から脱出し木道に乗る。ここで森林限界を突破
- ・標高2600m付近でライト不要な明るさに
- ・観音岳山荘を通過して2895m峰への登りはジグザグに道が切っている
- ・2895m峰は屋根が崩壊しかけた石造りの小さな避難小屋とケルンあり。ここまで来てやっと東の展望が開けるが既に日の出の後だった
- ・薬師岳山頂まで大展望の稜線歩き
- ・3度目の薬師岳山頂は期待通りの大展望！ 南アルプスの甲斐駒や観音岳が見えたのには驚いた
- ・展望を充分楽しんで下山。濡れたテントとフライを虫干ししてから出発
- ・北ノ俣岳に到着する頃には稜線西側はガスが上がってきた
- ・池塘付近で休憩中の日帰り登山者と遭遇。目的地は寺地山でおまけでここまで登ったとのこと。もう上部はガスっているのでここで引き返した
- ・寺地山を下っていると5, 6人のパーティーとすれ違った。たぶん避難小屋止まりだと思う
- ・登山口に到着し、着替えたり荷物整理をしていると今日も雨が降り出した

Copyright(c) Yamareco. All Rights Reserved.

<http://www.yamareco.com/>